



『クリスマス オールスター』

文・中川ひろたか 絵・村上康成 童心社

今日は、クリスマス。みんなでツリーの飾り付けをして準備です。「楽しみだね。サンタさん来てくれるかなあ」その時、押入れから誰かの声が・・・「いいな、いいな。私だってクリスマスしてみたい」なんとそれはおひな様！すると季節の仲間たちが出てきて全員集合！みんな一緒にゆかいなクリスマス！

『まにあいませんよ サンタさん！』

ルシール・パウニー ぶん ロブ・ルイス え 山下明生 やく 文溪堂

クリスマスまであと3日、サンタさんはおおいそがし。でも・・・実はまだ準備ができていません。なにか、あたらしいことを考えないと、まにあわないかもしれません。サンタさんは色々なことを考えましたが・・・。さあ、ことしのプレゼントは、子どもたちに届くでしょうか？ハラハラ、ドキドキ、でもちょっと共感できる・・・そんな1冊です。



おもちつき



冬になると行われるおもちつき。
でも、どうして年末にするの？どんな意味があるのだろう？
おもちつきの意味や由来、時期などをご紹介します！

おもちつき

おもちつきは、お正月の準備としてみんなでもちをつく日。
一般的には12月28日～30日とされています。
(12月25日～30日と記されている文献もあります)



おもちつきをする日

おもちつきをする日は具体的には決まっていますが、29日は「9＝苦」ということで苦もちといわれ縁起が悪いため、28日まで、もしくは30日に行うことが多いそうです。一方で、29日＝「ふく（福）が来る日」という捉え方もあるのだそうです。

何のために、どうしてやるようになったの？



昔から、お祝いの時にはお餅が食べられていました。
お餅（鏡餅）を新しい年の神様にお供えして神様と一緒に食べることで、新しい命や力を授かると言われています。
新しい年が始まるお正月に、食べると元気になるお餅を用意するために、年越し前に準備をするのですね。

もちが何からできているか知ろう！

ぴょーんとのびるお餅。
お米でできているって知っているかな？
お米がどうしてあんなにのびるのだろう？
お米はお米でも、お餅用のお米があること、みんな知っているかな？
お米とお米を比べてみたり、食べ比べたりしてみんなで話し合ってみよう♪
(参考：@Hoiclu ♪より)



めぐみ第二保育園の「おもちつき」は、1月10日（土）です。
親子で一緒におもちつきをしたり、おいしいおもちを食べましょう！
予約して参加してくださいね。